



2018年 紅葉の秋

今年も残暑や台風の時期となる9月が終わり、少しずつ秋を思わせる10月に入りました。先月の9月は8月の暑さを思うと残暑の厳しい月になるのではと感じましたが、比較的雨が多く天気もすっきりしない梅雨空のような日が続いたように思いました。そのため9月は意外と過ごし易く、時には肌寒い日もあったと思いますが、10月も気温が少しずつ下がってくると思いますので体調管理には十分に気を付けて頂きたいと思います。

秋と言えば食欲の秋とも言われますが、趣味を堪能する季節ではと感じます。私の秋はやはり紅葉の秋で、山々が赤色や橙色の木々が増えてきますと秋を感じてきます。夏の時の山々は青々とした木々が蝉の声と共に暑さを思わせ、木々の日陰に入ると山々の木陰は涼しい風や地面の冷たい冷気で暑さを忘れられる感じがします。街中の日陰は重苦しい暑い風が吹いてくるので、その風を思いますと山々の木々に吹く風はどこか気持ちの良い風を感じる事が出来ます。その季節も終わり山々の木々が赤く色づく時期になりますと、木陰の風も寒さを感じ、冬が近づき今年もあとわずかと思わせるのもこの時期ではと思います。色づく山々は太陽の光によって、とても綺麗に見える場所もありますので、皆様もゆっくりドライブに出かけられてはと思います。

今期も残り今月と11月の2ヶ月を残す事となりました。立てた計画を遂行出来るよう引き続き頑張ってもらいますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

今月も1ヶ月間どうぞよろしくお願いします。

社長 太田 聡

編集担当：伊藤

紅葉



紅葉シーズンを迎えると、どこからともなく湧いてくるこの2つの疑問。

1. 「モミジ」と「カエデ」の違いは？
2. 「モミジ狩り」って「モミジを狩ること」じゃないの？

さて、正しく回答できますでしょうか？

お子さんに尋ねられて焦ってしまうことのないよう、こっそりと予習しておきましょう。

モミジを漢字で書くと「紅葉」が一般的ですが「黄葉」と書く場合もあり、この場合は字が示す通り、赤く染まる葉を「紅葉（こうよう）」、黄色に染まる葉を「黄葉（こうよう、おうよう）」として区別します。なおこの場合、褐色に変化する葉は「褐葉（かつよう）」と呼ばれます。ただ実際には、これらを総称して「紅葉（こうよう、もみじ）」と呼ぶのが一般的となっています。この説明からも分かる通り、「もみじ」という言葉は本来「特定の樹木の名称」を表す言葉ではなく「葉が色づいた状態」を表す言葉。「もみじ」の語源が「紅葉する」の意の「もみつ」という動詞であることがその裏付けと言えそうです。

ここで、「もみじ」は状態のことを指すのであって名称ではない。と断言できれば話は早いのですが、〇〇モミジ（イロハモミジ、ヤマモミジ、オオモミジなど）という名で親しまれる樹木が存在するのも事実です。「イロハモミジ」の分類をみてみると、カエデ科カエデ属の植物となっています。そのため、「〇〇モミジ」と呼ばれる有名な樹木はカエデ科カエデ属の植物の一種であるといえます。

「モミジ」と「カエデ」の違いは？と尋ねられた際の回答例としては、便宜上カエデのことをモミジと呼ぶことはあっても、生物学上で厳密に言えば単に「モミジ」という「種」の植物は存在しない。あるいは、葉が赤や黄色に変わる樹木すべての総称が「モミジ」。カエデはその中の代表的な樹木の1つ。といったところでしょうか。

「モミジ狩り」と言うからには「イチゴ狩り」や「ブドウ狩り」のように、紅葉した枝葉を「狩り（採り）」に行くことじゃないの？と連想しがちな言葉です。が、枝をポキッと！ 絶対やめてください。葉っぱくらいなら1枚くらい… それも出来ればやめてください。100人が同じことをしたら枯木になりますので。

さて、「紅葉狩り（もみじがり）」を辞書で引くとこう書いてあります。「山野に紅葉をたずねて楽しむこと。観楓（かんぷう）。紅葉見。」

「紅葉狩り」は「紅葉を狩る（採る）」でなく「紅葉を観る（見る）」が正しい意味です。桜狩りという言葉もありますが、紅葉狩りと同類ですね。この「紅葉狩り」という言葉。ご存知の方にとっては何でもないことで恐縮ですが、もし「えっ！ まじか？」と思われた方がいましたら、こっそりと認識を改めるようにしてください。

ということで、紅葉狩りに出向かれる際は、精々、持ち帰るのは落ちていた葉っぱくらいにしましょう。ついでに、落ちていたゴミも拾えると好感度アップです。

思い出の写真 一萩田 三喜夫さん一

この写真はいつ撮りましたか？

2016年4月

この写真はどこで撮りましたか？

自宅の近く

この写真に対する思い出を一言

田植えの準備が終わり、ホッとして空を見上げた時、とてもきれいな夕陽だった。



アンケート 今回のアンケートは佐藤 圭子さんです

- Q: マイブームは何ですか? A: 御朱印めぐり
- Q: 休日は何をしていますか? A: ほぼ週に1度はお墓参り
月に1~2度は遠出
- Q: 今、一番困っていることは何ですか? A: 体力の衰え
- Q: 今、気に掛かっていることは何ですか? A: 息子達の将来
- Q: 宝くじで1000万円当たったら何をしますか? A: 築38年の我家のリフォーム
- Q: 生まれ変わったら何になりたいですか? A: 今の自分にはないあらゆる能力が備わった女性
- Q: 地球最後の日に食べたいものは何ですか? A: おいしい物
- Q: お盆休みの思い出は? A: 京都ウォーキングツアーの大渋滞と猛暑 往路7時間、気温37度以上

～京の風景～

【正寿院「猪目窓」

(しょうじゅいん「いのめまど」)

宇治茶の名産地・宇治田原町の高台に位置する「正寿院(しょうじゅいん)」は近年、客殿にあるハート型の窓「猪目窓(いのめまど)」が話題となり、インスタ女子が集まる話題のスポットとなっています。その名の通りイノシシの目の形が由来となっており、魔除けや火除けとなって福を招くとも言われています。近代的なデザインに見えますが、実は約1,400年前から伝わる日本伝統模様の一つ。お寺や神社ではよく見られる建築装飾だそうです。



山崎

「創業50周年の思い出」

プロローグ

Since 1968

創業を決意してから期待と不安で毎日が過ぎていく。
トランス業界で10年、支援してくれる人も多かった。
資金が無いので、設備のいらぬ基板のマウントや組立配線の請負仕事から始めた。
組立配線の仕事に検査治具(計測器)があり、パネルに彫刻が必要で中古の彫刻機を仕入れて始めた。
当時ボーリングが輸入され、国内にボーリング場が出来始めた頃だった。
それを勧められボーリングコンサル業も手がけた。
専門業者の下請け的で、アルバイトを雇い進めたがアルバイトに持ち逃げされたりでやめた。
お客さんから「トランスを早くやれ!!」との声にバッテリーチャージャーから始めて行く。
創業2年目には何とか企業らしくなり作業場を作る迄となる。

会長 太田 顯

編集担当より

9月24日は十五夜(中秋の名月)でした。生憎の天気で月をみることができなかった方も多いかと思います。

ところで、十三夜というものがあるのをご存知でしょうか。十五夜(中秋の名月)から1ヵ月後に巡ってくる日で、「後の月<のちのつき>」「粟名月」などとも呼ばれています。

今年もそうであったように、十五夜はすっきりしない日が多いのに対して、十三夜は晴れる日が多いようで「十三夜に曇りなし」という言葉もあります。今年の十三夜は、10月21日(日曜日)です。是非、夜空を見上げてみてください。

伊藤

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004

静岡県磐田市勾坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地

TEL:0538-38-2228 FAX:0538-38-2898

URL: <http://www.apollo-elec.co.jp>

編集担当: 島・伊藤・横井・山崎

発行日 平成30年10月1日